



あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願いたします。



今月号のトピックス

- ▶ オンライン姉妹都市交流レポート ▶ 日本語学習支援ボランティア養成講座レポート
- ▶ 講師になった藤原 ▶ Chika のインドネシア体験記No.23 ▶ 協会からのお知らせ



# オンライン姉妹都市交流

## 姉妹都市に友達をつくろう！ 第2回事前研修:英語 I

12月10日(土)、姉妹都市とのオンライン交流を前に、参加生徒を対象とした英語力UPを始めとした第2回事前研修が行われました！今回の講師には、市内語学教室を運営されている柏葉公平さんにご協力をお願いしました。柏葉さんは、普段は国際人&英語教室「Oakleaf」の先生ですが、ある時は観光客や姉妹都市からの来訪者を案内する『通訳案内士』、ある時はFMはなまき水曜朝担当の『ラジオパーソナリティ』、またある時は『ハンドボール選手や審判、実況』までもこなすとても多才な方で、うちの事務局長はその多才っぷりに嫉妬しています 😊



実は…柏葉さんは、青少年海外派遣研修事業ホットスプリングス市派遣の1期生でもあり、今から〇十年前に派遣事業に参加し人生が変わったと自己紹介の中でお話をしてくださいました。派遣された当時は英語が話せず悔しい思いがきっかけとなり英語を猛勉強し、いつの間にか留学もし、今では英語が好きだと言えるようになったそうです。ぜひ、今回の交流を通じてみなさんにも悔しさを含め様々なことを感じてほしいと語られていました。

後半は英語のレッスンがスタート。今回は画面越しに交流するためある程度の英語力が必要となります。どんな話をしたいかいくつかテーマを考えることが宿題として出されました。また、日本語の例文を英語に直す問題にはチーム対抗で挑みました。先生の合間合間に挟む小話がわかりやすかつ面白いので、最後には聴講していた大人も声を出してしまうほど和気あいあいとした雰囲気。

印象に残っているのは『退屈だ/飽きた』という例文です。『I'm boring』と言いたいと思うが、それでは『私は退屈な人だ』と説明していることになるので、『I'm bored』と受け身の文で言うように気を付けようとのことでした。次回の研修も楽しみにしています。



# 日本語学習支援 ボランティア養成講座



12月2日(金)をもって全5回の日程が終了となりました。嶺岸先生のキレキレの授業に受講者は毎回ドキドキ。初回は難しさに心が折れそうになった受講者もいたようですが、回数を重ねるごとに授業にも慣れ質問が多く出ていました。

最後の授業では、オンライン教材をいくつか紹介し、実際にその1つの教材を使用して日本語学習者に対してどのような質問をするか?をグループごとに考え発表しました。具体例をあげて全体として1個の質問になるようにする

のが"やさしい日本語"だ。そうすれば答えやすい。質問を重ねることでコミュニケーションがうまれる。など適切なアドバイス頂きました。皆様お疲れ様でした。



## 未来図書館@花巻北中学校

### 第224回未来パスポート

#### 藤原講師Ver.



11月30日(水)花巻北中学校2年生を対象とし、藤原事務局長が「花巻国際交流協会の仕事」と題し講師を務めました。協会公式ユニフォームのBatik(インドネシアのフォーマルな服)を着て臨みました。

未来図書館で初めての講師を務めた事務局長が終了後に感想を聞くと「緊張して何も覚えていない」とまさかの一言。

講師陣が入場すると生徒の合唱「時の旅人」で迎えられました。事前に先生から「コロナ禍で育ってきた生徒なので、あまり声が出ないかもしれないけれど温かく聞いて欲しい」と言われましたが、とても心に響く歌声でした。

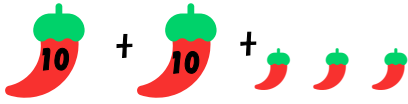
質問タイムで「一番好きな虫はなんですか?」と聞かれ一瞬困惑して「カマキリ」と答えた事務局長。生徒の個性が光った質問でした。ちなみに彼の生徒の好きな虫は"げじげじ"だそう、家でも飼っているとのこと。昆虫食に興味がある私は「昆虫を食べたことがある?」と尋ねると「コオロギを食べた」と。昆虫食で盛り上がる貴重な人材をここで発見できるとは!!





# Chika のインドネシア体験記

たいけんき



## 隊員総会

年に2度、首都ジャカルタで開催される隊員総会。インドネシアは島国なので他の隊員と会う機会はありません。総会は新隊員紹介の場であり、帰国隊員の卒業の場でもあります。しかし任地に籠ったきり最後の総会だけに出席したツワモノもいました（彼は仙人と呼ばれ、山に籠って全く里に下りてこなかったのです）帰国隊員は2年間の活動報告をします。

総会期間中、1年自隊員はドミ（STARWING299号参照）に寝泊まりし、2年自とシニア隊員はホテル滞



最後の隊員総会でお別れの挨拶をしている私。この時は寂しいよりもやっと帰れる喜びの方がまさっていた。

由で、入らない&かけもちもOKという自由な活動です。隊員総会委員、ドミ委員、tidak apa委員（隊員機関誌）、ハリマタクラブなどがあり、私はドミ委員とハリマタクラブ（ハリマタ=インドネシア語で太陽）の両方に入っていました。

ハリマタクラブでは、大きなボランティア団体の目には留まらないような個人や組織に対して、寄付金やバザー売上金で支援していました。このバザーではメンバーが作ったBatikの小物・古着・日用品などがよく売れました。帰国間際に隊員から提供される品は隊員ジャケットや私服（現地モードになっているので、ほとんど古着として寄付される）日本を出国するまで着用したジャケットは、任国についた途端に着る機会がなくなり、大きい・重い・厚いと3重

## Chika プロフィール

現在（公財）花巻国際交流協会スタッフとして勤務

2010年～2012年までの2年間インドネシア共和国ゴロンタロ州ポアレモ県に栄養士隊員として派遣される。

首都ジャカルタよりポアレモ県まで直線距離で

約2,300 km。ジャカルタから飛行機で（約3時間）→ミニバスに乗り換え（約3時間）→ポアレモ県に到着



Batik着用率が高い隊員総会。研修は総会委員が内容決め、司会進行をする。その他、パソコン講座や空き缶を使った工作の講座などお楽しみ会の研修もある。もちろん講師も隊員。専門職がいてこそこの研修。

わらせなければならぬので、ホテル滞在は憧れでした。全身浴のお風呂（任地では水でのマンディが基本）は身も心もリフレッシュできるからです。

総会に合わせて委員会や分科会活動があります。委員会は参加自



JICAオフィスの会議室でバザーの準備中。JICA関係者や隊員が押し寄せほぼ売り切れる。ご厚意で寄付された掘り出し品も特価で販売される。

苦で隊員に不評な一品。しかしJICA事務所のインドネシア人スタッフに大好評で飛ぶように売れました。

私の苦手だったのが分科会活動。私は保健分科会に所属していました。保健分科会は看護師・保健士・助産師・栄養士隊員が所属しており、テーマを決めグループや職種ごとに話し合います。この研修会は日本にいた時の勉強会よりも難しく専門的（看護系の話題が多い）でとても苦労しました。

ある日の委員会活動で「日本大使館の方が高級日本食レストランに連れていってくれる」との情報が入りました。正装のBatikを着用し、大喜びでお呼ばれました。レストランはbuffet方式で憧れの豚料理（インドネシアはイスラム教徒が多いので豚肉を食べる機会がない）が並びました。大使館の方を横目にひさびさの日本食を堪能したのは言うまでもありません。翌日は任地に戻る日でしたが、哀れ仲間たちはこそって体調不良。症状は下痢と嘔吐。なんと集団食中毒でした！（保健所に届け出る制度がないのでレストラン営業停止にならない）ちなみに私は元気そのもので、自分の健康体につくづく感謝しました。



手洗い指導のデータを共有中

### ● 協会スタッフの独り言 ●

寒波の影響で花巻市交流会館に1日遅れのサンタが現れました。トナカイ2匹がUgly Sweaterを着ました。

今年はたくさんコスプレした1年でした（特に事務局長）2023年のSTARWINGも皆様に面白いと思って頂ける記事を提供していきます。

### ● 今年度の協会事業について ●

☆第5回多文化サロン 「作ってみよう 祭り寿司&あずま袋」

日時 令和5年1月8日（日）10:00~11:30

場所 東和総合福祉センター

対象 花巻市内小学校3~6年生と花巻市に住む or 勤務する海外出身の方

☆オンライン姉妹都市交流「姉妹都市にともだちをつくろう！」

日程 第1回目 令和5年1月21日（土） ホットスプリングス市

1月22日（日） ラットランド市

第2回目 1月28日（土） ホットスプリングス市

1月29日（日） ラットランド市

☆オンライン姉妹都市交流事業 成果発表（仮称）

日時 2月26日（日） 場所 花巻市交流会館



### 問い合わせ先

〒025-0004 岩手県花巻市葛第3地割183番地1

T E L : 0198-26-5833 FAX : 0198-26-5855

E-MAIL : kokusai\_staff\_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp

ホームページ : <http://hanakokusai.wordpress.com>

開館時間 : 8:30~17:15（土日祝祭日、年末年始は休業）

